



平成 30 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 ダントーホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼社長 加 藤 友 彦
 (コード番号 5 3 3 7 東証第 1 部)
 問合せ先 取締役総務部長 前 山 達 史
 (T E L (06) 4795-5000)

営業外収益（為替差益）の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成 30 年 12 月期第 3 四半期連結累計期間（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）において営業外収益（為替差益）が発生いたしました。また、平成 30 年 8 月 10 日に公表いたしました、平成 30 年 12 月期（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）の業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 為替差損益について

第 2 四半期連結累計期間において 57 百万円の為替差損を計上しておりましたが、外国為替相場が円安に推移したことにより第 3 四半期において 80 百万円の為替差益を計上し、第 3 四半期連結累計期間において為替差益は 23 百万円となりました。

2. 業績予想の修正

(1) 平成30年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	5,600	△ 400	△ 420	△ 210	△7円08銭
今回修正予想 (B)	5,800	△ 300	△ 230	0	0円09銭
増減額 (B - A)	200	100	190	210	
増減率 (%)	3.6	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成29年12 月期)	5,481	△ 391	△ 399	27	0円93銭

(2) 修正の理由

当第 3 四半期連結累計期間の業績及び今後の動向を踏まえ、売上高及び営業利益につきましては、タイル事業は厳しい状況で推移するものと予想しておりますが、一方、タッチストーン・キャピタル・マネージメント株式会社を新規連結したことにより当初予想より増加する見込みであります。

また、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記為替差益の計上も加え、前回予想を上記のとおり修正いたしました。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上